

3つのテーマで発表します！

市街地における自転車利用の心理

街へのアクセスにおいて自転車を利用することは、交通渋滞の緩和、CO²の排出量を削減できるなどのさまざまな効果があります。私たちのグループは、自転車の利用を促進するために、① 違法駐輪の実態などの駐輪場周辺の観察調査、② 駐輪場利用者の意識調査、③ 管理する立場の市のヒアリング調査をおこないました。

自転車利用を促進するために、どのような環境整備が必要か、利用促進に資する提案を目指しました。

まちなみに隠された心理を探る

まちなみには、その地域の人々の心が反映されます。まちなみに隠された心理を探るべく、“貼り紙”を仙台市と登米市の二つの地域で比較調査しました。まちなかの貼り紙には、「駐車禁止」といった文言、色使い、手作り感にさまざまな違いが見られます。これらは、地域によってどのように異なり、どのような心理と関係するのでしょうか。仙台の貼り紙はなぜシンプルになりがち？イラストはどこで使われる？地域の貼り紙について考えましょう。

義援金を寄付する心理 in 2015

2011年度からはじまった「義援金を寄付する心理」シリーズも、今回でいよいよ5回目となりました。「人は、なぜ義援金を寄付するのか？」「時間が経過すると、人は義援金寄付に対する意識が変わるのか？」これらの疑問について、今回は昨年度までとは一部大きく異なる調査を行いました。その結果、これまで見落とされていた事実が判明！？震災発生後4年半が経過した現在の義援金寄付の実情を、会場では是非ご覧下さい！

お問い合わせ 022-277-6491 (担当：渡辺)

pb-info@mgu.ac.jp

ホームページ <http://www.mgu.ac.jp/main/departments/pb/index.html>